

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：特別養護老人ホームしおさい新館

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

■地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護

日時：令和3年2月5日（金曜日）10時00分～11時00分

場所：しおさい会議室

出席者：8人

利用者代表	0人	知見を有する者	0人
利用者家族	2人	大田市職員	1人
地域住民の代表	2人		
事業所職員（職名：施設長 施設課長 介護主任）	3名		

報告事項：

利用者の状況

- ① 入所者の人数 19名（退所1名 入所0名 定員20名）
- ② 要介護度 要介護5 6名 ・ 要介護4 13名
要介護3 0名 ・
- ③ 男女比率 男性6人 ・ 女性13人
- ④ 年齢 61歳～100歳 平均86.1歳

1. 活動状況報告

- ① 介護職員数 12名
- ② 有資格者数 9名（介護福祉士）
- ③ 感染症罹患患者 0名
- ④ 苦情相談 0件
- ⑤ 身体拘束 0件
- ⑥ 介護事故 12月～1月 2件（表皮剥離・皮下出血）
- ⑦ 外出者 1名（受診後のご家族との昼食）
- ⑧ ボランティア 0件
- ⑨ ユニット行事 2回（職員による銭太鼓披露・個別の正月飾り作り）

⑩ その他 1件（職員による紙芝居、絵馬作り、うたの広場）

2. 利用状況、介護状況報告

施設長より挨拶：コロナが入ったらクラスターが発生するので、まずは持ち込まないことが一番です。面会は窓越しとオンラインにて対応しています。

3. サービス提供の状況

○12月から1月中の退所者は1名。肺炎で入院後、看取りは施設を選択され穏やかな最期となりました。

○外出支援では、特定疾患の受診として医大 Hp の受診介助を行いました。今回は寒さ対策もあり受診に合わせたお楽しみ企画は行っていません。

○施設のイベントとして・・・

・12月23日 クリスマス会でレク委員が銭太鼓を披露しました。今年はコロナ禍でイベントが次々に中止になりました。ボランティアが呼べない中で、職員ができることは何か話し合い企画しました。時間がない中での練習でしたが、スマホで動画を共有し、各自で練習し、本番前に1回合わせての本番でしたが、大成功でした。移動畳を使って、各ユニットで開催できたことも良かったと思います。

・ゾーニングシミュレーション（写真掲載）

ユニットごとにコロナ感染者が出た場合に「感染対策研修」を通して、ゾーニングシミュレーション行いました。やってみないと分からないところもいろいろ見えましました。始めは1時間半かかりましたが、やっていくうちに時間も短縮しています。誰が見てもできるように写真で貼り出していますが、練習はまだいると思います。

・12月31日 正月用の正月飾りを作りました。例年行っていた餅つきが中止になったため、密にならない企画を考えました。選んでもらう、竹に差してもらう簡単な作業でしたが、作品を完成させることでとても満足されていました。（写真）

・1月1日 正月はユニットで書初めをしました。他のレクには興味がない方も、書

初参加率が良く、正月らしい過ごし方ができました。(写真)

- ・コロナで成人式が延期になった二十歳を迎えた職員を利用者様と一緒に祝いしました。
- ・市が主催された「介護の入門的研修」の講師にしおさい職員が担当になりました。12名の参加者でその様子も写真に収めたものをご覧ください。
- ・2月2日 節分に薄焼き卵を海苔の代わりにした行事食が提供されました。豆まきに見立てた玉入れのレクリエーションを行いました。

4. サービスへの要望、助言、質問等

- (地域) コロナに関しては医療現場や介護施設は神経質になっているようです。
- (施) しおさいは職員の行動範囲までは制限していないが、申告はしてほしいとお願いしています。
- (地域) 県外に出た場合、2週間出勤停止している職場もあるそうです。県外者との接触があった場合は、2週間体温測定や健康チェックをお願いしています。みなさん疲れを出さないよう気を付けて下さい。
- (市) ワクチン接種について県より1月末に通達が来ていました。今からの調整になりますが、医療現場→介護施設の順番になると思います。入院病棟は、市立病院のみになっています。
- (家族) 去年はコロナに関しての情報がなかった分、受診をするだけでも感染の心配をしていました。
- (市) 「介護の入門的研修」の講師を引き受けて下さり、ありがとうございました。みなさん講師慣れをしていたためか、わかりやすかったと好評だったと、担当者が話していました。

PCR検査は事業者に対して半額補助があるので、問い合わせをしてほしいです。

- (施) 来年度はワクチンができればまた違ったことができれば良いと思っています。散髪のハッピー号は出雲の業者だったため、3か月中止にしていました。2月は地元の散髪屋に依頼しました。